

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和元年度第9回 岩舟地域会議
開催日時	令和2年3月18日 19時00分 開会 20時04分 閉会
開催場所	岩舟総合支所 会議室棟 第1会議室
出席者氏名	海老沼圭子、川原井正敏、小林香代子、時田宣久、永島勇、広瀬昌子、永島仁一、佐山美幸、安藤芳雄、斉藤栄吉、高久厚子、相良香津子、瀬下敏明、森田鉄夫 以上14名
欠席者氏名	永田昌弘、田中正太郎
事務局職員職氏名	岩舟地域づくり推進課長 山野井広実、副主幹 中田与志人 主査 尾林美紀 以上3名
その他出席者等	
会議事項	(1) 令和3年度実施分地域予算提案事業について (2) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局 ●会長 ◆事務局 ●委員 ◆事務局 ●委員 ●委員 ●会長 ●委員 ●会長 ●委員	<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 安藤会長によるあいさつ</p> <p>3. 議事 (1) 令和3年度実施分地域予算提案事業について 《資料に基づき説明》</p> <p>なぜ、事業費の高いトイレ改修事業の優先順位を高くしたのか。トイレ改修事業を止めれば、多くの事業ができるのではないかと感じた。</p> <p>前回の会議で大規模事業としてトイレ改修事業を行うことを決定した経緯を踏まえ、このような案を提案した。</p> <p>実際に事業費が提示され、大部分の事業費をトイレ改修事業が占めるので、この事業を実施しなければ、他の事業がすべてできるのではないかと感じた。</p> <p>事業費が小さい事業を多く実施することが良いと思った。</p> <p>例えば、事業費の小さい事業を実施するとどうなるのか。</p> <p>トイレ改修事業関係の予算については、地域会議の中で予算化しなくてはだめなのか。別な事業で予算化をすることはできないのか。</p> <p>多分、市の予算では優先順位が低いため、トイレ改修事業が実施できないのではないかと感じる。</p> <p>ほかの事業を使って予算化してもらえば、トイレ改修事業だけで予算を使うことがなくなる。トイレ改修事業を実施した場合、ほかの事業ができなくなる。</p>

◆事務局	担当課としては、予算要求を行なっているが、優先順位が低いものとして扱われているため、事業の実施に至っていない。地域としては優先順位が高いことから地域予算を活用することも選択肢の一つと考えている。
●会長	例えば、トイレ改修事業以外を全部実施するということはできないのか。
◆事務局	実施することは問題ない。例えば、案4から案9まですべてを実施するとした場合、金額的に357万円となり、残額がでる。
●会長	残った金額はどうなるのか。
◆事務局	使わなくても特に問題はない。
●会長	次年度に繰越できるのか。
◆事務局	繰越はできない。事業費の小さい事業を実施することは、昨年度に事業費を繰り越した意味がなくなる。昨年度の予算は291万円であり、この予算の範囲内で行うことができる事業があった。予算を繰り越したのは、291万円以上の事業を行うということであった。
●委員	例えば、トイレ改修事業について、2年度に分けて事業を実施することは可能か。
◆事務局	予算の繰越はできない。
●会長	令和3年度の予算を組んでいるので、残額を令和4年度へ繰り越すことはできない。
●委員	例えば、トイレ改修事業の350万円を令和3年度に200万円を計上し、令和4年度に150万円を計上することはできないのか。このようにできるのであれば、令和3年度の残額を別の事業に振り分けできると思う。
●会長	実施予定のトイレ改修はプレハブ形式であるため、工事を分けて行うことはできない。
●委員	野球場のトイレは、まだ使用できる。テニスコートのトイレは、閉鎖状態になっている。そういう状態を考えれば、テニスコートのトイレを優先的に実施し、残った予算で、その他の事業を組み合わせる実施することがよいのではないかと。仮に、野球場のトイレを改修するのでは、他の事業はできなくなってしまう。野球場のトイレに関しては、今後の課題にすることが良いと思う。
●委員	公民館の駐車場は、公民館の予算で実施していただきたい。地域の課題というのであれば、地域の遺跡や地域に根ざし広がりがあるものに対して、予算を使うことが地域会議に合っているのではないかと感じている。
●委員	あまりにもトイレ改修工事の事業費が大きいので驚いている。
●委員	テニスコートのトイレを優先し、その他の事業を選ぶことが良いのでは。
●会長	例えば、今まで検討いただいた中で、役所ではトイレの改修は予算が付かないのでできないということになっている。テニスコートのトイレは、テニスをする方々が使用するだけでなく、色々な方々が使用することを考えると、予算的に市の予算で実施しなくても、地域会議の地域予算で実施することができるのであれば、実施していきたいと考える。
●委員	テニスコートのトイレについては、そばに以前、地域予算で設置した遊具があるので、関連性がある。テニスコートのトイレを実施することは流れを考えると良いと思う。
●会長	テニスコートのトイレを実施するのであれば、他の事業もいくつか実施できるの

●委員	で、検討いただければと考える。
●会長	例えば、案7のように、慈覚大師誕生地のトイレ改修や遺跡看板などを組み合わせると、長期的に次々に繋がっていくと思う。
◆事務局	みなさんから了解いただければ、案2から案9までのどれを実施したらよいかを検討いただければと考えているが、実施事業については、今日決めなくてはならないのか。
●委員	今日決めなくても問題ない。トイレ改修事業については、改めて設計を組むことになり、その設計は夏ごろに出来上がると思われる。その間他の事業を検討することも可能である。来月検討部会で話し合い、優先順位をつけることもできる。
●会長	公民館では、公民館を修理する関係の予算を付けることはできるのか。
●委員	このような事業の優先順位が低いため予算が付かないようである。
●委員	本来であれば、公民館の設備の改修であれば公民館の予算で実施すべきと思うし、地域予算は地域のために使う予算であるから、地域のためになる使い方をすべきと思う。
●委員	職員の立場からすると、駐車場の外灯設置や駐車場の白線引き等は重要なものとして考えられていないと感じる。
●委員	公民館を夜利用する人は、一部の人々であるから、それよりは長期にわたって岩舟地域の人々が使えるようにすることが良いと思う。
●委員	できるだけ公的なものは除外して、地域で必要とするものを優先的に取り上げてほしい。
●会長	本来であれば、実働組織から提案いただいて実施することが本来の目的と思うが、現実的には何を優先的に行うかなど色々な問題が起こり、地域会議の中ですべてを検討することは難しいと思う。実働組織から多くの要望が上がってきた場合、地域会議としてどうしたらよいかという問題が起こってくる。
●委員	これから時間をかけて各実働組織がひとつになって岩舟地域全体を考え、実働組織から提案されたものを地域会議がみんなで考えるというネットワークの仕組みができることがこれからの課題だと思う。
●会長	トイレ改修や他の事業については、岩舟地域の人々が使用するという考えに立てば、どの事業を実施しても良いのかなと思う。
●委員	案7を実施していただければありがたい。
●委員	改修を行うトイレの周りには子ども達が遊ぶところも多いので、地域会議で作った後の運営を、全部を行政に任せるということではなく、実働組織に投げかけることによって連携を図っていくと、地域で守るという発想に結び付くので、先の話になると思うがそういう感覚で進むとよいと思う。
●会長	トイレに関していえば、職員は管理しているが、1日おきとか2日おきに掃除をしようとする、使える状態ではなくなっているような話も聞こえてくる。これをどうするかという問題もある。
●委員	この問題は、行政に任せただけでなく、地域が常に関わらなくては、難しい問題と感じる。
●会長	必ず今回事業を決定しなければならないということではないので、次回の会議までに検討いただきたい。委員の皆さんの案を持ち寄っていただいても良いと思う。

●委員	今まで皆さんから色々と意見が出ているので決めても良いのではないか。
●会長	案7という意見が出ているがどうか。
●委員	伝統芸能公演については、100万円とあるが、安くならないのか。
◆事務局	100万円位と聞いている。
●委員	舞台なども設置するのか。
◆事務局	どこの場所で実施するかは決まっていないが、舞台も設置すると聞いている。
●会長	次の会議で投票し、事業を決めるということによろしいか。
●委員	トイレ改修事業の設計額が7月か8月に決まるというのであれば、その時予算オーバーした場合、どうするかという問題が起こり、また、実施事業を検討しなくてはならないので、2番目、3番目の優先順位付けをすることが、事業を組み合わせるうえでよいと思う。
●委員	最終的にいつまでに決めるのか。
◆事務局	7月か8月までである。
●会長	優先順位の一番目をテニスコートのトイレとすることについては賛成でよろしいか。
●全委員	異議なし。
●会長	優先順位の2番について考えていただき、みなさんのご意見を伺いたい。
●委員	今、金額に応じて優先順位を決めても、トイレの改修費がオーバーした場合、優先順位を決めても意味がない。
●委員	確認するが、優先順位の1番目をテニスコートのトイレ改修事業とし、その後は別の事業を選んでよいということなのか。
●委員	優先順位はトイレ改修事業費の残金によって、優先順位が変わってくる。
◆事務局	テニスコートの次の優先順位を決めておくことが良いと事務局としては思っているが、テニスコートの設計額がいくらになるか決まらなると先に進まないという意見があるので、設計額が決まり次第、他の事業の優先順位を検討することはどうか。
●会長	テニスコートのトイレ改修事業を優先順位の第1位とし、そのほかは調整しながらご意見をいただくことによろしいか。
●委員	皆さんの意見を聞いていると、案7ということになると思う。
●委員	最終の設計額がいくらになるかわからないが、トイレの設計額が350万円より膨らむかどうかによって実施する事業が変わる。トイレの設計額が決まってから具体的に事業を決めることが良いと思う。
●委員	案7という流れがあるが、案7以外の事業についても詳細な事業費を決める必要があると思う。
◆事務局	勿論そのようにするが、工事ではないので、大きく額が変わらないと思う。
●会長	優先順位の1位をテニスコートのトイレ改修とし、優先順位2番目以降については、次回検討いただくということによろしいか。
●全委員	異議なし。
●委員	(2) その他 慈覚大師誕生地を含めてこの一帯を円仁の功績をたたえるため、世界記憶遺産に登録しようと活動を行っている。誕生地のトイレの改修を行い綺麗にすることによって、多くの人を訪れると思うので協力をお願いする。今回配布した資料は公民館や

	<p>図書館、市役所などにも設置した。</p>
--	-------------------------

4. 連絡事項

5. 閉 会